

記入例

農業経営改善計画認定申請書

○	福井市長 殿
	福井県知事 殿
	農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

申請者	住所	福井市大手3丁目10-1	電話番号	0776-00-0000 090-0000-0000
			メールアドレス	●●●●@●●●●.jp
	フリガナ	ノウジクミアイホウジンフクイシファーム	フリガナ	ダイヒョウリジ フクイ タロウ
	個人・法人名	農事組合法人福井市ファーム	代表者 役職・氏名 (法人のみ)	代表理事 福井 太郎
	生年月日・ 法人設立年月日	平成27年1月1日	法人番号	1111-22-333333

普段使用しているメールアドレスを記入してください。

役職を記入してください。

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

(3) 農用地及び農業生産施設												
ア 農用地				農業生産施設								
区	福井市以外の市町が含まれる場合は、 県または国への申請となるため、 ご注意ください。			現 状 (a)	目 標 (令和〇年) (a)	種 別	所在地		規 模			
							都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (令和〇年)	
									棟	m ²	棟	m ²
所有地	福井県	福井市		0	0	格納庫	福井県	福井市	1	140	1	140
						作業場	福井県	福井市	1	100	1	100
借入地	福井県	福井市		2, 003	2, 703	加工所	福井県	福井市	1	20	1	20
						パイプハウス	福井県	福井市	3	1, 000	4	1, 250
その他	福井県	福井市		600	600							
経 営 面 積 合 計				2, 603	3, 303	経 営 面 積 合 計						
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置						
①現状 ・圃場面積が小さい。 ・従来の農機具を改良し、作業効率を上げる。 ・水稲育苗後の作業を効率化を図る。 ・周辺農家と協力し、作業効率を上げる。 ・ドローンの導入し、防除の効率化を図る。 ・水稲の規模拡大に伴い、育苗ハウスを増設する。増設したハウスを利用し、施設園芸を拡大する。 ②目標・具体的の方策 ・圃場面積を拡大し、作業効率を上げる。 ・水稲の規模拡大に伴い、育苗ハウスの増設が必要となっている。 ・背負い動噴での農薬散布にかかる労力が大きい。 ③目標・具体的の方策 ・制度資金を活用し、パイプハウスを建設する。また、ドローンを購入し防除にかかる労力の削減を図る。						①現状 ・圃場面積が小さい。 ・従来の農機具を改良し、作業効率を上げる。 ・水稲育苗後の作業を効率化を図る。 ・周辺農家と協力し、作業効率を上げる。 ・ドローンの導入し、防除の効率化を図る。 ・水稲の規模拡大に伴い、育苗ハウスを増設する。増設したハウスを利用し、施設園芸を拡大する。 ②目標・具体的の方策 ・圃場面積を拡大し、作業効率を上げる。 ・水稲の規模拡大に伴い、育苗ハウスの増設が必要となっている。 ・背負い動噴での農薬散布にかかる労力が大きい。 ③目標・具体的の方策 ・制度資金を活用し、パイプハウスを建設する。また、ドローンを購入し防除にかかる労力の削減を図る。						
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置						⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置						
①現状 ・1人で全作業を行っており、農繁期には作業が遅れることがある。 ・計画的に休日を取得できていない。 ②目標・具体的の方策 ・園芸部門で収穫等を担う臨時雇用を集落内で募集し1名確保する。 ・後継者への経営の移譲を検討する。後継者が栽培、経営の知識を身に付けることができるよう、共同で作業を行い、研修会等に積極的に参加するようにする。 ・年間の計画を立て、休日を計画的に取得できるようにする。						①現状 ・圃場面積が小さい。 ・従来の農機具を改良し、作業効率を上げる。 ・水稲育苗後の作業を効率化を図る。 ・周辺農家と協力し、作業効率を上げる。 ・ドローンの導入し、防除の効率化を図る。 ・水稲の規模拡大に伴い、育苗ハウスを増設する。増設したハウスを利用し、施設園芸を拡大する。 ②目標・具体的の方策 ・圃場面積を拡大し、作業効率を上げる。 ・水稲の規模拡大に伴い、育苗ハウスの増設が必要となっている。 ・背負い動噴での農薬散布にかかる労力が大きい。 ③目標・具体的の方策 ・制度資金を活用し、パイプハウスを建設する。また、ドローンを購入し防除にかかる労力の削減を図る。						

(参考) 経営の構成

[illegible]

(例)10人にそれぞれ年間60日間、来てもらっている場合
実人数:10人
延べ人数:10人×60日=600人
のように計算し、記入してください。

①今後5年の間に取得予定の機械類

5年後までに購入予定の機械類(施設、システム、会計ソフト等)を記載してください。

3ページ②「(3)農用地及び農業生産施設 イ 農業生産施設」に記載している場合は、記載不要です。

農業経営基盤強化準備金を活用する場合は、必ず記載してください。

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

②既に取得済みの機械類

現在、取得している機械類(施設、システム、会計ソフト等)を記載してください。

3ページ②「(3)農用地及び農業生産施設 イ 農業生産施設」に記載している場合は、記載不要です。